



ひかりのこつうしん No.12

ひかりの子幼稚園・保育園

2020年3月

「進級、卒園を前に」

新型コロナウイルスの感染から、全国の学校が臨時休校をするという事態になりました。ひかりの子幼稚園も突然の事態にどう対応するか、ギリギリまで検討を重ねた結果、3/2からの休園となりました。

「クッキングしよう！」

「おやつパーティをしよう！」

「プラネタリウムに行こう！」

「子どもコンサートを開こう！」

3学期になって、どのクラスも遊びや活動が一番盛んになり、友達や先生との関係も本当に深まっている最高の状態でした。

家族のようにともに育ちあってきたクラスの友達と残り少ない日々を数えながら、今できる楽しいことをいっぱいして、次の学年に進もうとしている矢先でした。特に卒園を控えた子どもたちにとっては、一日一日がかけがえのない大切な時間でした。

この最後をみんながいつも通り集まって活動できないのは、子どもたちにとっても私たち大人にとっても、本当に泣きたいような事態でした。

どんな対応がベストなのか、〇も×もないかと思います。空振りも許されても、何もしない事は危機対応として許されず、心苦しい様々な決断をさせていただきましたこと申し訳なく思っておりますが、どうぞご理解いただけたらと存じます。

計画した楽しいことは目に見える形では実現できませんでした。しかし話し合う中で、友だちの声に耳を傾け、お互いを認めあったり、許しあったり、励ましあったりと目に見えない様々な心の成長があったことは間違いありません。この心の成長はきっとこれから生きていく上で、子どもたちを助けてくれるものとなるでしょう。

今回のことは終息が読めません。

大人が「最悪！」「最悪！」と叫ぶと子どもも不安にきつくなります。今できることを精一杯考えて「きっと大丈夫！」と進んでいければと願っています。

保護者の皆様におかれましては、1年間様々な形で園にご協力して支えていただきましたこと心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

園長 松本 直子



ひかりのこつうしん No.1

2020年4月
ひかりの子幼稚園

「コロナに負けるな！」

本来なら「入園、進級おめでとう！！」と今から始まる新学期に向けて心躍る気持ちを綴る予定でしたが、新学期も臨時休園を続けることになりました。お子様、保護者の皆様には多大なご迷惑をおかけすることになり心苦しく思っております。

4/2に大阪府私学課からの休園の要請があり、事態の推移をぎりぎりまでみつめ、登園を心待ちにしている子どもたちをどうにかして受け入れられないか？学年別の分散登園なども検討いたしておりました。

そして4/7に「緊急事態宣言」が出され、感染拡大を抑えリスクを最小限にするためには、今は休園せざるを得ないと判断いたしました。

どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

なお休園期間中の行事などは残念ですが中止、または延期とさせていただきます。

日程、変更内容は決まり次第お知らせいたします。

この感染拡大は一旦落ち着いたとしても長期化する可能性があります。

家にいる子どもたち、保護者も今までに経験したことのないストレスを受けています。

「幼稚園でいっぱい遊ぼう！」

「お友達できるかな」

「先生と仲良しになりたいな」

小さな胸にたくさんの希望をもって待ち望んだ4月でした。そのことを思うと心が痛みます。

家にいる子どもたちのために今出来ることは何か？

私たち職員も経験したことない状況の中で模索しています。

「幼稚園には来れないけれど、みんなのこと待ってるよ」

「早く会いたいよ」

そんな気持ちを何かの形で表わしてしていけたらと考えています。

今までにない事態ですが、みんなで一致団結すればいつか乗り越えられると信じています。

子どもたちの笑い声が1日も早く園庭に戻ってくることを心待ちにしています。

園長 松本 直子